

一般社団法人日本電気協会

東 北 支 部

高圧ケーブル工事技術委員会

高圧ケーブル工事技術講習会実施要領

(差込式普通端末処理・耐塩端末処理)

制定 昭和48年11月 8日

改正 平成23年 4月 1日

改正 平成25年 4月 1日

改正 令和 元年10月 1日

改正 令和 4年 4月 1日

改正 令和 5年 4月 1日

1. 受講資格

次のいずれかに該当すること。

- ・ 第一種電気工事士免状を有していること。
- ・ 第二種電気工事士免状取得後3年以上の電気工事の実務経験を有していること。

2. 講習実施日・会場

東北支部ホームページおよび各県電気工事工業組合等に配布している「高圧ケーブル工事技術講習会実施計画表」を参照のこと。

3. 受講手続

次の要領で東北支部または、各県電気工事工業組合を經由し申し込むこと。

(1) 申し込み期限は講習日の30日前までとし、1会場48名を限度とする。

(2) 受講申込書, 写真2枚(縦3.0cm×横2.4cm, 裏に氏名記入), 返信用封筒(長形3号・宛先記入・切手不要)を添えること。

(3) 受講料(税込)は、会員 37,400円(税抜34,000円)、会員以外 41,800円(税抜38,000円)とし、支払い方法については受講票と同時に連絡する方法により支払いすること

[補足] 工事組合より申込みする場合は、各県窓口の方法にもとづいて対応すること

4. 受講通知

東北支部は、受講資格を確認のうえ、受講票を送付する。

5. 携行品および服装

筆記用具、ノート、ペンチ、電工ナイフ、カッターナイフ、はさみ、ニッパー、ガストーチランプ、ウエス、やきごて又はガスごて、サンドクロス(80 番)、金やすり、スケール、簡易型ノギス、ケーブルカッター又は金ノコ、圧着工具(ダイヤ22)、ビニル粘着テープ(寸法目印用、黒色以外のもの)、ベンジンまたはアルコール(少量)、スパナ、受講票。なお、安全に作業ができる服装(作業着、軍手(耐切創手袋の使用を推奨)等)で受講すること。

6. 講習内容(JCAA標準規格品による差込式端末処理技術)

日 程 表

1 日 目

09:00~09:10	開講・注意事項
09:10~11:00	高圧ケーブルの一般知識、高圧ケーブルの端末処理
11:00~12:00	高圧ケーブルの布設、保守・点検および工事と安全
12:00~13:00	昼 食
13:00~17:00	ゴムストレスコーン形屋内終端接続部の組立実習

2 日 目

09:00~11:00	実技試験(ゴムストレスコーン形屋内終端接続部)
11:00~12:00	ゴムとう管形屋外終端接続部の組立実習
12:00~13:00	昼 食
13:00~14:30	耐塩害終端接続部の組立実習・解体整理
14:30~15:00	筆記試験
15:00~15:30	質疑応答・閉講

7. 高圧ケーブル工事技能認定証の交付

講習終了後、実技試験・筆記試験の実施結果を高圧ケーブル工事技術委員会に報告する。

委員会における審査の結果、所定の技能を有すると認められた場合、東北支部より技能認定証を交付する。